

2022年3月25日

各 位

会 社 名 東京センチュリー株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 野上 誠
(コード番号 8439 東証1部)
問 合 せ 先 広 報 I R 部 長 山 下 圭 輔
(TEL03-5209-6710)

世界初の大型クリーン水素インフラ投資ファンド「Clean H2 Infra Fund」への出資について
—水素バリューチェーンの構築を通じた脱炭素社会の実現に向けて—

当社は、伊藤忠商事株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 COO：石井敬太、以下「伊藤忠商事」）が保有する特別目的会社（以下「SPC」）の第三者割当増資に合意し（SPC 増資後の出資比率：当社 50%、伊藤忠商事 50%）、当該 SPC を通じて伊藤忠商事と共同で、世界初の大型クリーン水素インフラ投資ファンドである Clean H2 Infra Fund, S.L.P. (仏)（以下「本ファンド」）の株式取得を決定いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。なお、当該 SPC は、2 千万ユーロを上限に本ファンドに出資予定であります。

記

本ファンドは、2021 年 10 月にガス国際メジャーの一角であるエア・リキード（仏）、欧州を代表する総合エネルギー企業である Total Energies（仏）、インフラ運営・建設で世界第 3 位の VINCI（仏）が主導して設立されました。日本からは、株式会社国際協力銀行（以下「JBIC」）がアンカー投資家として最大 1 億ユーロの出資を予定している他、ロッテ化学（韓）、Baker Hughes（米）等、エネルギー、化学、インフラ、水素技術、保険・金融等で強みを持つ国際的な有力企業も参加し、既に 10 億ユーロ超を調達済みであります。

欧州最大規模の民間投資会社である Ardian と、クリーン水素への投資に特化した投資管理会社である FiveT Hydrogen の合弁会社である Hy24 が、ゼネラルパートナーとして本ファンドを運用いたします。水素バリューチェーンの中でも早期の事業化が期待できるクリーン水素製造事業や水素ステーション等の水素インフラプロジェクトを主要なターゲットに、投資を実施する方針です。

当社は、本投資を通じて得られる水素事業に関する知見やノウハウを活用することに加えて、伊藤忠商事との協業を更に加速させていくとともに、お取引先の脱炭素化への寄与ならびにクリーンエネルギーの普及に貢献する多様な金融・サービスの充実に努めてまいります。

【ご参考】

本件につきましては、伊藤忠商事による 2022 年 3 月 25 日付ニュースリリースもあわせてご覧ください。

<https://www.itochu.co.jp/ja/news/press/index.html>

以 上